

テーマ：子どもの「好きな遊び」

ねらい

さんま
三間（時間・空間・仲間）の減少により、子どもの遊びが変わったと言われて久しくなりました。親の時代と子どもの時代、好きな遊びはどのような違いがあるのでしょうか。現在にも引き継ぎたい遊びについて考えてみましょう。

| 時間 | 主な活動 | 留意点 |
|----|--|---|
| 2 | <p>【はじめに】</p> <p>遊びはいつの時代でも子どもの育ちを支えています。子どもたちは、遊びを通した学びによって、生涯学習の土台を形成しています。今から、みなさんが好きだった遊び、お子さんが好きな遊びを考えて、現在に引き継ぎたい遊びを考えましょう。</p> | |
| 5 | <p>【アイスブレイク（例）】</p> <p>アイスブレイク集参照</p> | |
| 5 | <p>【アクティビティ】</p> <p>①一人一人が子どものときに好きだった遊びを思い浮かぶだけ書く。 <u>準備物：付箋紙</u></p> | ①書きづらいようだったら、数を限定してもよい（1人5枚まで、など）。 |
| 20 | ②付箋紙を出し合って、同じものや類似するものを重ねる。そして、出てきた遊びを確認し、どのようにして遊んだかを話し合う。 | ②遊びの数が多量になったグループは、意見の多かった遊びを優先的に話し合うように伝える。 |
| 3 | ③ワークシート（グループで出てきた遊び、どのようにして遊んだかの欄）に記入する。 <u>準備物：ワークシート</u> | ③ワークシートはグループに1枚にしてもよい。 |
| 10 | ④今の子どもたちに引き継ぎたい遊び BEST 3をグループで決定し、ワークシートに記入する。 | |
| 3 | <p>【ふりかえり】</p> <p>①いくつかのグループに BEST 3とその理由を発表してもらおう。</p> | ①時間によって BEST 1 のみにするなど柔軟に対応する。 |
| 2 | <p>【まとめ】</p> <p>今日は、子どもたちに引き継ぎたい遊びを考えました。今の子どもたちがあまり経験しなくなった遊びもあったと思います。しかし、みなさんが夢中になってしていた遊びは時代を超えても変わらない魅力があると思います。お子さんと昔自分が遊んだときの話をし、時には一緒に遊んでみるのもいいでしょう。</p> | |